

補装具の申請の流れ

市役所に相談

新規・耐用年数経過後に修理が不可能であれば支給・再支給

- ①介護保険制度での福祉用具貸与、健康保険制度での治療用装具が適切な場合は補装具の支給対象者とはなりません。
- ②希望するデザインや利便性等は公費支給の対象には含まれません。それがないと生活できない必要不可欠な補装具・機能等が公費支給の対象です。
- ③支給の妥当性の判断には児童補装具も含めて時間を要します。支給に至らない場合もありますのでご了承ください。

①県の判定を要する 支給・再支給・修理

【対象補装具】

- ・義肢
- ・装具
(オーダーメイド・レディメイド)
- ・姿勢保持装置
- ・補聴器
- ・車椅子
(オーダーメイド・モジュール)
- ・電動車椅子
- ・重度障害用意思伝達装置

②市判断での支給・再支給 ・児童の補装具支給・再支給

【対象補装具】

- ・車載用姿勢保持装置
(旧座位保持椅子・旧頭部保持具含む)
- ・レディメイド車椅子
- ・視覚障害者安全つえ
- ・義眼
- ・眼鏡
- ・歩行補助つえ
- ・歩行器
- ・起立保持具 (児)
- ・排便補助具 (児)
- ・人工内耳 (修理のみ)

③市判断での 修理

部品の交換等、軽微な修理

※ 市に申請前に購入・修理すると、原則、費用は全額自己負担となります。

※ 購入・修理は「補装具費支給決定通知書」の到着後に行ってください。原則、支給決定後に決定内容を変更することはできません。

※ 補装具は種目・型式ごとに耐用年数が設定されており、原則、耐用年数内は修理対応です。

※ 納品後の不具合は、一定期間は業者対応となります。(支給・再支給後9か月以内、修理3か月以内)

補装具の申請の流れ

① 県の判定を要する
支給・再支給

●県での直接判定の場合

【対象補装具】

- ・義肢
- ・装具
- ・姿勢保持装置
- ・車椅子(オーダーメイド・モジュール)
- ・電動車椅子

●医師の意見書による書類判定の場合

【対象補装具】・補聴器

- ・重度障害者用意思伝達装置

医師へ
意見書・処
方箋の依頼

窓口で書式をお渡しします。

申 請

持ち物

- ・補装具費支給申請書
 - ・代理受領に係る補装具費支払請求書兼委任状
 - ・補装具費の交付・再交付・修理に係る確認書
 - ・身体障害者手帳
 - ・印鑑
 - ・マイナンバーのわかるもの
 - ・医師の意見書と処方箋（意見書による判定の場合）
 - ・既交付済の補装具（可能であれば）
 - ・見積書（義肢・装具以外）
- 窓口でご用意があります。

調 査

既交付済の補装具の状態を確認します。

必要に応じ補装具の写真を撮ります。

※ 「相談」「申請」の段階で既交付済の補装具の確認ができた場合及び
新規支給の場合は不要です。

※ 電動車いすは操作状況等の確認のため訪問調査を必ず行います。

県での 直接判定

市役所から判定日の連絡が電話であるので、
指定の日に ・山梨県障害者相談所
・県立あけぼの医療福祉センター
どちらかで判定を受けてください。

支給決定

「補装具費支給決定通知書」がご自宅に届きます。

補装具の 購入

業者に決定が出た旨の連絡を取り、作製を開始してください。
(業者にも通知を送っているので、業者から連絡がある場合もあります。)
自己負担分の費用の支払いと「補装具費支給券」への記名をお願いします。

補装具の申請の流れ

②市判断の支給・再支給
児童補装具支給・再支給

●身体障害者手帳により 判断する場合

【対象補装具】

- ・視覚障害者安全つえ
- ・歩行器
- ・歩行補助つえ

●医師の意見書により判断する場合

【対象】・義眼、眼鏡、車椅子（レィメイト）の購入

- ・車載用姿勢保持装置
- ・児童の補装具購入

医師へ 意見書 の依頼

窓口で書式をお渡しします。

車椅子（レィメイト）の購入、車載用姿勢保持装置、児童の補装具購入の場合は、処方箋も必要です。

申請

持ち物

- ・補装具費支給申請書
- ・代理受領に係る補装具費支払請求書兼委任状
- ・補装具費の交付・再交付・修理に係る確認書
- ・身体障害者手帳 ・印鑑 ・マイナンバーのわかるもの
- ・医師の意見書 ・見積書
- ・処方箋（車いす（レィメイト）、車載用姿勢保持装置の購入、児童の補装具購入の場合）
- ・既交付済の補装具（可能であれば）

窓口でご用意があります。

調査

既交付済の補装具の状態を確認します。

必要に応じ補装具の写真を撮ります。

※ 「相談」「申請」の段階で既交付済の補装具の確認ができた場合及び新規購入の場合は不要です。

※必要に応じ補装具費支給に関する訪問調査・県へ助言依頼等を行います。

支給決定

「補装具費支給決定通知書」がご自宅に届きます。

補装具の 購入

業者に決定が出た旨の連絡を取り、作製を開始してください。

（業者にも通知を送っているのので、業者から連絡がある場合もあります。）

自己負担分の費用の支払いと「補装具費支給券」への記名をお願いします。

補装具の申請の流れ

①・③修理

